

第56回群馬県文学賞 受賞記念講演

「群馬県文学賞」は、群馬県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れた作品を選奨しています。

今回は、平成30年度第56回群馬県文学賞を受賞した方々による講演です。

～ 短歌、俳句、詩、評論、児童文学 ～

日時：平成31年2月11日（月・祝）13:30～15:30
会場：群馬県立土屋文明記念文学館 研修室

短歌

受賞作：「逝^ゆきてなほ」（30首）
善如寺 裕子氏
講演：私だけの短歌を目指して

俳句

受賞作：「盆^{ぼんく}供の母へ」（30句）
斎藤 一雄氏
講演：往事^{おうち ぼうぼう}茫茫

詩

受賞作：「冬の魔法」ほか4編
佐伯 圭氏
講演：パロディ？パスティーシュ？
いいえ、オマージュ。
～私の詩作のほんの一部ですが・・・～

評論

受賞作：「岩宿遺跡の発見者人間”相澤忠洋”を語る」
相澤 貞順氏
講演：現代社会に見る相澤忠洋さんの姿

児童文学

受賞作：「おばあちゃん、春が来たよ」
須田 圭子氏
講演：児童文学との出会い



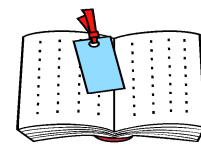
参加者募集方法

電話、県立文学館カウンターで申込みを受け付けます。（申込順）
参加無料。定員150名。
※事前の申込みが定員に達しない場合には、当日受付も行います。

受賞作品等ミニ展示

受賞者の図書・雑誌・原稿等をロビーで、ご覧いただけます。（無料）
期間■平成31年2月1日（金）
～2月28日（木）

群馬県立土屋文明記念文学館
〒370-3533
群馬県高崎市保渡田町2000
TEL 027-373-7721



第56回群馬県文学賞受賞講演者プロフィール

短歌部門

善如寺 裕子（高崎市）

【文学活動】平成18年「黄花」入会、平成19年「青垣」入会、日本歌人クラブ会員、群馬ペンクラブ会員、群馬県歌人クラブ会員 事務局長

【受賞歴】平成20年 吉野秀雄短歌大会 高崎市文化協会会長賞、平成22年 高崎市勤労者文芸「生活文の部」最優秀賞、平成23年 吉野秀雄短歌大会 高崎市教育長賞、群馬県歌人クラブ秋季短歌大会 群馬県知事賞、平成24年 NHK学園短歌実作コンクール 優秀賞、平成26年 高崎市勤労者文芸「生活文の部」最優秀賞、平成29年 高崎市勤労者文芸「随筆の部」最優秀賞

【著書】平成30年 随筆「分水嶺」

俳句部門

斎藤 一雄（伊勢崎市）

【文学活動】平成10年「石人」入会、平成14年「言霊」入会、言霊所属。群馬県現代俳句協会（俳号 斎藤一平）

【受賞歴】平成12年 石人新人賞、平成17年 群馬県現代俳句協会準賞、平成18年 群馬県現代俳句協会準賞、平成19年 群馬県現代俳句協会大賞、平成21年 上毛文学賞 佳作、平成24年 第49回現代俳句全国大会特別選者特選句並びに佳作賞、平成27年 群馬県現代俳句協会賞

【著書】平成10年 随筆「それぞれの軌跡」、平成14年 随筆「村よ よみがえれ」、平成26年 句集「風びょうびょう」

詩部門

佐伯 圭（伊勢崎市）

【文学活動】群馬詩人クラブ会員、日本詩人クラブ会員、萩原朔太郎研究会会員、詩誌「東国」所属。個人詩紙「濫書堂通信」発行

【受賞歴】昭和56年 第4回島田利夫賞入選、平成30年 上毛新聞掌編小説年間最優秀賞

【著書】昭和60年 詩集「透過光」、平成25年 詩集「ゴッタ」（榛名まほろば出版）、平成27年 詩集「ネオ・エッダ」（榛名まほろば出版）

評論部門

相澤 貞順（前橋市）

【文学活動】昭和50年 北橋村史「北橋村の歴史（原始）」執筆、平成2年 群馬県史「岩宿遺跡と旧石器時代」「縄文文化研究の歩み」執筆

【著書】平成19年 「人間と宗教」（ノンブル社）、平成25年 「日本人と仏教」（ノンブル社）

児童文学部門

須田 圭子（伊勢崎市）

【文学活動】平成24年 群馬童話研究会入会

【受賞歴】平成17年 NHK朝ドラ「ファイト」群馬県企画 群馬の温泉エッセー 優秀賞

【著書】平成30年 「愛の童話 花と太陽」（文芸社）

